

コミュニティ・スクールが 始まっています！

～地域全体で見守る子どもたちの育ち～

学校と家庭、そして地域が連携し、「地域とともにある学校づくり」を進めていく仕組みがコミュニティ・スクールです。学校・家庭・地域が知恵を出し合って子どもたちを育てることで、子どもたちの未来だけでなく、地域の未来につながるよう、取り組みを進めています。

米子市では、現在導入されている4中学校区以外のすべての中学校区で、コミュニティ・スクール導入をめざし、準備会を設置しています。今回は、既に活動が始まっている校区の取り組みについて紹介します。

生涯学習課（☎23-5442）、学校教育課（☎23-5431）



淀江中学校区

支援のための組織づくり

淀江中学校区は、コミュニティ・スクール2年目を迎え、活動も充実してきました。これまでの活動を整理しながら、さらに地域でできることについて学校運営協議会で熟議を行い、ボランティア組織づくりを進めています。淀江中学校の2年生の校外学習では、「地域を知ること、地域の可能性を考える」をテーマに、コミュニティ・スクール推進員・教員・生徒がリストアップした63の町内事業所を訪問してインタビューしました。生徒にとっては「将来ここで就職したい」「淀江って良いところだな」と地元の魅力を再確認するきっかけとなり、事業所の皆さんからは「地元の中学生在が興味を持ってくれてうれしい」という声をいただきました。



コミュニティ・スクールで WIN-WIN の関係づくり

彦名小学校

お互いを知り、声をかけあう仲に

【子どもとの熟議】

自分たちのまちについて学校運営協議会の方と6年生が話し合いました。協議会委員からは「子どもたちの発想はすごい！」という声が上がリ、子どもたちは「自分たちのまちなのに、知らないことがあった」という気づきを得ることができました。



【e～フェス in 彦名】

地域で共に生きる喜びや楽しさを体験し、たくさんの方とつながることで、感謝の気持ちを育てることを目的に、地域の方々とふれあい活動「e～フェス in 彦名」を開催しました。地域の方に生け花を教えてもらったり、高専の先生にプログラミングを教えてもらったりするなど、充実した時間を過ごしました。

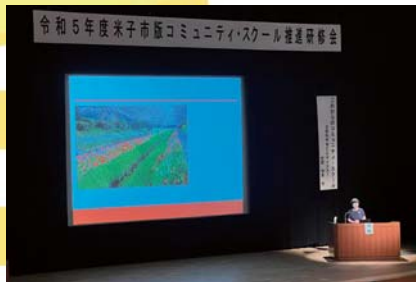


子どもの未来のために まちの未来のために

推進研修会を開催しました

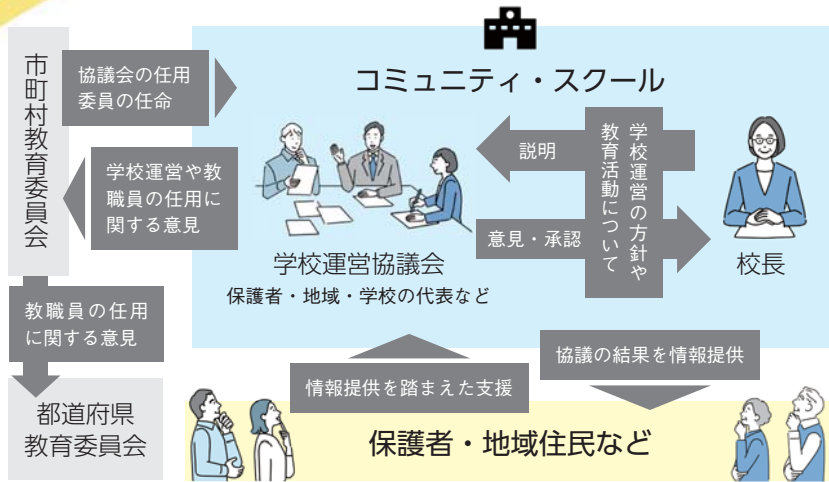
令和5年度米子市版コミュニティ・スクール推進研修会を7月29日に開催しました。米子市では、今後も研修会を計画しています。開催日が決まりましたら、市ホームページなどでお知らせします。

鳥取県 HP 「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動」▶



コミュニティ・スクールの仕組み

コミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置した学校）は、学校と家庭、地域がパートナーとして連携し、これからの学校のこと、子どものこと、地域のことを考え、「地域とともにある学校づくり」を進めていく仕組みです。



東山中学校

中学生ならではの取り組みで地域を活性化

地域の活動とタイアップしながら、「自分たちの力で地域を盛り上げよう！」と総合（探究）学習に取り組んでいます。その一環として、2年生が地域の夏まつりでのブースの出展を企画。地域のために何ができるか、地域の方に聞き取りなどをして計画しました。また、子ども食堂とも連携し、弁当の配布などを実施しました。今後の社会の担い手となる生徒たちが、自分事として協働的・創造的に取り組んだ社会経験が、地域の人に喜ばれ、地域の活性化につながることを知る貴重な体験となっています。

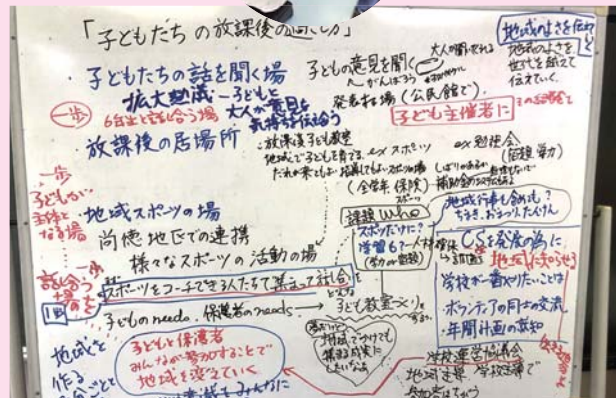


自分たちの力で学校や地域を創り上げよう

成実小学校

放課後の子どもの居場所づくり

成実小学校では、昨年度から「放課後の子どもの過ごし方」について課題意識を持ち、学校運営協議会で熟議を重ねてきました。そして、学習支援・スポーツ体験・地域の文化体験などを通して充実した放課後の時間が過ごせるような「場」の設定について考えています。話し合いの中で、さまざまな感想、意見が出てきました。話し合いが深まると課題も明らかになってきますが、一歩ずつ進めています。



学校と地域でつくる子どもたちの未来